

2025年度 授業シラバス

科目名	セルフプロデュース	必修 選択	必修	年次	2	学科名	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 youtube, twitterなどSNSにおける映像製作と使い方、配信までを学ぶ							
【到達目標】 SNSを使用してのセルフプロデュースツール作成。実践によりITリテラシーの理解を深める。							
【教員の略歴】 映像、音楽製作/メディアアーティスト イベント、ファッションショー、音楽ライブなどのVJ、映像演出、プロジェクションマッピング、近年はV-tuberの技術サポート等							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	教室解説 アカウント作成			①	合成音声の世界(Vocaloid/UTAU)		
②	詐欺写メ			②	オケを作る(DTM)		
③	撮影 画面構成			③	ミックス1(効果)		
④	撮影 モンタージュ			④	ミックス2(編集)		
⑤	映像編集1			⑤	V-tuberになろう		
⑥	映像編集2			⑥	配信に関するあれこれ1		
⑦	音声の収録1			⑦	配信に関するあれこれ2		
⑧	音声の収録2			⑧	進級公演について		
⑨	エンコーディングとは			⑨	ライブストリーミング1		
⑩	アップロード		前期試験	⑩	ライブストリーミング2		
⑪	ツイキャス、youtube 1			⑪	レコーディング1		
⑫	ツイキャス、youtube 2			⑫	レコーディング2		
⑬	配信準備			⑬	テスト		後期試験
⑭	レコーディング1			⑭	アップロード		
⑮	レコーディング			⑮	まとめ		
準備学習 時間外学習	SNSに興味を持ち意欲的に授業に出席してください			評価方法	試験、出席率		
受講生への メッセージ	とにかく貪欲に吸収してください			使用教科書 教材 参考書	ハードディスク		

2025年度 授業シラバス

科目名	コンセプトワーク	必修 選択	必修	年次	2	学科名	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 企業から議題をいただき、プロの仕事と同じ工程の作品制作を経験します。演習を重ねることで、卒業後「即戦力」として活躍するためのスキルを実感しながら学ぶ。							
【到達目標】 企業からの課題、実践を通して、プロとして必要な力を身につける。							
【教員の略歴】 映像制作、アパレル、旅行業界などの企画デザインを経て、フリーに。現在はグラフィックデザインを中心に、WEBデザイン、ロゴマーク、パッケージデザイン、テキスタイルデザイン、カメラマンなど、多方面のデザインや編集に携わる。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	企業との関わり		①	テーマ選定、チーム決め	
②	前年度の事例		②	企業リサーチ	
③	企業課題制作とは		③	企画内容、コンセプトプレゼン	
④	企業リサーチ		④	企業課題制作2-①	
⑤	企業決め		⑤	企業課題制作2-②	
⑥	課題募集活動		⑥	企業課題制作2-③	
⑦	企業課題制作1-①		⑦	企業課題制作2-④	
⑧	企業課題制作1-②		⑧	企業課題制作2-⑤	
⑨	企業課題制作1-③		⑨	企業課題制作2-⑥	
⑩	企業課題制作1-④	前期試験	⑩	企業課題制作2-⑦	
⑪	企業課題制作1-⑤		⑪	企業課題制作2-⑧	後期試験
⑫	企業課題制作1-⑥		⑫	プレゼンテーションリハーサル	
⑬	企業課題制作1-⑦		⑬	プレゼンテーション本番	
⑭	作品プレゼン、発表		⑭	振り返り、チームごとにディスカッション	
⑮	振り返り		⑮	まとめ	
準備学習 時間外学習	授業では、制作に当たっての概要やポイント、アドバイス、進行状況のチェックが主になります。作品は授業外での制作することになります。		評価方法	①試験 ②授業態度や取り組み姿勢 ③出席率 ④作品のクオリティ	
受講生への メッセージ	オーディション、就職活動に繋がる授業です。楽しんで作品制作に取り組んでください。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2025年度 授業シラバス

科目名	映像・舞台基礎	必修 選択	必修	年次	2	学科名	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 舞台、映像番組を制作から出演まで自分たちで考えて実践する							
【到達目標】 映像作品・舞台制作のノウハウを習得し、自ら表現できる場所を生み出す力を育てる							
【教員の略歴】 テレビドラマや舞台俳優・演出・脚本家として26年、年間100回の公演のプロデュース 劇団の代表							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	作品上演にむけて ミーティングなど			①	キャスティング・台本を読み込む 1		
②	作品上演にむけて 稽古①			②	公演作品にむけて 稽古1-①		
③	作品上演にむけて 稽古②			③	公演作品にむけて 稽古1-②		
④	作品上演にむけて 稽古③			④	公演作品にむけて 稽古1-③		
⑤	作品上演にむけて 稽古④			⑤	リハーサル		
⑥	届かなかったラブレター①			⑥	本番		
⑦	届かなかったラブレター②			⑦	反省会		
⑧	本番上演する舞台にむけて ミーティングなど①			⑧	キャスティング・台本を読み込む 2		
⑨	本番上演する舞台にむけて ミーティングなど②			⑨	公演作品にむけて 稽古2-①		
⑩	長ゼリフのテスト(動きも考える)		前期試験	⑩	公演作品にむけて 稽古2-②		
⑪	公演作品にむけて 稽古①			⑪	公演作品にむけて 稽古2-③		後期試験
⑫	公演作品にむけて 稽古②			⑫	リハーサル		
⑬	公演作品にむけて 稽古③			⑬	本番		
⑭	公演作品にむけて 稽古④			⑭	反省会		
⑮	公演作品にむけて 稽古⑤			⑮	1年間を振り返って		
準備学習 時間外学習	当たり前前に台本を丸ごと覚える毎日を			評価方法	技術よりも、試験、出席率(体調管理もプロの仕事)、授業態度 (業界は礼儀・マナーが大切なので)		
受講生への メッセージ	芝居のことばかり考えている、そんな一年にして下さい。			使用教科書 教材 参考書	特になし		

2025年度 授業シラバス

科目名	アクティング演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 面白い表現力をつけていく。特に、顔の表情や動きを実戦で試しながら自分のものにしていく。							
【到達目標】 演技力・表現力を身に付け、役者として予定調和にならないようにする							
【教員の略歴】 舞台俳優・演出・脚本家として公演のプロデュース年間100以上、劇団の代表							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	連想ゲーム	①	ショートストーリー(ラブストーリー)	
②	基礎表現 1	②	ショートストーリー(アクション)	
③	基礎表現 2	③	ショートストーリー(ミステリー)	
④	基礎表現 3	④	番組体験	
⑤	シチュエーション表現 1(生徒同士)	⑤	映画のワンシーン 1(アクション映画)	
⑥	シチュエーション表現 2(先生と生徒)	⑥	映画のワンシーン 2(ミュージカル映画)	
⑦	シチュエーション表現 3(親と子)	⑦	舞台表現	
⑧	台詞 1	⑧	シチュエーション表現 4(医師と患者)	
⑨	台詞 2	⑨	シチュエーション表現 5(祖父母と孫)	
⑩	前期試験	前期試験	⑩ シチュエーション表現 6(上司と部下)	
⑪	台詞 3	⑪	後期試験	後期試験
⑫	ドラマのワンシーン 1(朝ドラ)	⑫	表現力を高めるワークショップ 1	
⑬	ドラマのワンシーン 2(大河や時代劇)	⑬	表現力を高めるワークショップ 2	
⑭	ドラマのワンシーン 3(恋愛ドラマ)	⑭	表現力を高めるワークショップ 3	
⑮	アクティング発表	⑮	まとめ	
準備学習 時間外学習	日常から面白い顔、面白い動きを意識してほしい	評価方法	主に試験、出席率(体調管理はプロの仕事)、授業態度(礼儀・マナーに厳しい世界なので)	
受講生への メッセージ	誰にも負けない表現力をつけて欲しいです。 あみだして欲しいです。	使用教科書 教材 参考書	特になし	

2025年度 授業シラバス

科目名	ヴォーカル&ダンス	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ダンスのスキルアップはもちろん、どの分野においても必要な表現力を身につけ、ステージに立つ上での心得とパフォーマンス力を学ぶ。同時に身体作りも行う。							
【到達目標】 ダンス&ヴォーカルを研究・考察しパフォーマンス力の向上。またグループでの作品作りを行うことで協調性・コミュニケーション能力の向上 チームワーク力を養うことを目的とする。							
【教員の略歴】 最大級のファッションショー振り付けや、数々のアーティストのバックダンサー／その他にもコンテストやバトル等で優勝							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	ストレッチ&ボイストレーニング 1	①	振付 3	
②	ストレッチ&ボイストレーニング 2	②	振付 4	
③	ストレッチ&ボイストレーニング 3	③	振付 5	
④	ボイストレーニング&アイソレーション1	④	スキルチェック	
⑤	ボイストレーニング&アイソレーション2	⑤	グループ分け	
⑥	ボイストレーニング&アイソレーション3	⑥	グループ練習 1	
⑦	ステージパフォーマンス1	⑦	グループ練習 2	
⑧	ステージパフォーマンス2	⑧	グループ練習 3	
⑨	ステージパフォーマンス3	⑨	グループ練習 4	
⑩	試験	前期試験	⑩	グループ練習 5
⑪	リズムトレーニング 1	⑪	発表	後期試験
⑫	リズムトレーニング 2	⑫	アドバイス	
⑬	スキルチェック	⑬	フリーパフォーマンス①	
⑭	振付 1	⑭	フリーパフォーマンス②	
⑮	振付 2	⑮	フリーパフォーマンス③	
準備学習 時間外学習	毎日体のメンテナンスを忘れずに！ ストレッチをして下さい	評価方法	主に試験と出席率と授業態度	
受講生への メッセージ	スキルよりも、楽しみたい気持ちを持ちながら、積極的に取り組むことが大切です。難しく考えずに、しっかり楽しんで学んでください。	使用教科書 教材 参考書	特になし	

2025年度 授業シラバス

科目名	メイク&スタイリング	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
1年を通してアシスタント業務の取得 現場で通用する技術取得							
【到達目標】							
ヘアメイク、スタイリストとしての基礎技術の習得							
【教員の略歴】							
舞台や映画、ドラマ、また雑誌など様々な作品にメイク&スタイリストとして活躍							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	基礎知識 道具に慣れているかの確認			①	特殊メイク1(台本を読みイメージしてみる)		
②	ヘアメイク応用 ブロッキング カーラー巻き			②	特殊メイク2(台本を読みイメージしてみる)		
③	ヘアメイク応用 カーラー巻き コテ巻き			③	特殊メイク3(台本を読みイメージしてみる)		
④	ヘアメイク応用 カーラー巻き 土台作り			④	スタイリング実践1		
⑤	夜会 I 基本			⑤	スタイリング実践2		
⑥	夜会 II 毛たぼ			⑥	スタイリング実践3		
⑦	夜会 III ルーズ			⑦	特殊メイク4(台本を読みイメージしてみる)		
⑧	カールアップ I 結ぶ			⑧	特殊メイク5(台本を読みイメージしてみる)		
⑨	カールアップ II ピン			⑨	特殊メイク6(台本を読みイメージしてみる)		
⑩	カールアップ III ルーズ			⑩	試験課題		
⑪	カーラー 夜会 カールアップ 試験		前期試験	⑪	試験2スタイル		後期試験
⑫	試験フォロー			⑫	試験フォロー		
⑬	スキンケア			⑬	作品制作(テーマを決めてヘア&スタイリング実践1)		
⑭	ベースメイク			⑭	作品制作(テーマを決めてヘア&スタイリング実践2)		
⑮	トータルメイク			⑮	後期復習		
準備学習 時間外学習	人のスタイルに興味を持つ			評価方法	実技試験 授業態度 出席率		
受講生への メッセージ	楽しく過ごしたいのか上手になりたいのかで 取り組む姿勢は変わります			使用教科書 教材 参考書	ウィック クランプ コーム ブラシセット ゴム ホットカーラー ヘアアイロン 毛たぼ 筆記具 メイクセット		

2025年度 授業シラバス

科目名	パフォーマンスベーシック	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 パフォーマンス力や表現力をブラッシュアップをします。 一人一人の良さを引き出すステージング、パフォーマンス、歌唱を目指し、レベル確認とスキルを着実に身に着けます。							
【到達目標】 表現者として必要な姿勢や立ち振る舞い、振りを学び 人前で魅せることのできるステージングを養います。							
【教員の略歴】 コーラスグループ活動で長年様々なステージに立つと同時にゴスペルワークショップでのディレクターとしての経歴を持つ。独立後は、関西、関東で活躍するボーカルユニット主宰する歌のワークショップのディレクターや企業のワークショップ、アイドルグループ等のボイストレーナーとしても活躍中。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	オリエンテーション			①	リズムトレーニング①		
②	ステージングについて			②	リズムトレーニング②		
③	発声指導①			③	リズムトレーニング③		
④	発声指導②			④	レベルチェック		
⑤	発声指導③			⑤	ステージングレッスン①		
⑥	レベルチェック			⑥	ステージングレッスン②		
⑦	歌唱指導①			⑦	ステージングレッスン③		
⑧	歌唱指導②			⑧	レベルチェック		
⑨	歌唱指導③			⑨	個人レッスン①		
⑩	レベルチェック		前期試験	⑩	個人レッスン		
⑪	ステージに立った際の姿勢、仕草、表現①			⑪	グループレッスン		後期試験
⑫	ステージに立った際の姿勢、仕草、表現②			⑫	グループレッスン		
⑬	ステージパフォーマンス実践			⑬	発表		
⑭	個人ボイストレーニング①			⑭	ステージパフォーマンス実践2		
⑮	個人ボイストレーニング②			⑮	総評		
準備学習 時間外学習	表現力、ステージングの見直し、歌唱、パフォーマンス指導後の改善			評価方法	試験、ステージング全般(技術面、ステージに立つ際の好感度等、取り組む姿勢)が評価になります。		
受講生への メッセージ	ステージングが格好良くなると、自信がきます！まずは自分の好きな表現者を手本にしてトライしてきましょう！			使用教科書 教材 参考書	特にありません。		

2025年度 授業シラバス

科目名	ムービーテクニック	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 モーショングラフィックスのソフトであるAfterEffectsを使用し、基本的な使い方から、応用までを学びます。							
【到達目標】 AfterEffectsの基礎習得および応用							
【教員の略歴】 映像ディレクター・エディターとして、ミュージックビデオ、TV番組、TVCM、企業VPなど幅広い映像制作に携わる。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	自己紹介、Mac 基礎	①	AfterEffects 応用 ① 3Dモーショングラフィックスを作る	
②	AfterEffects 基礎 ① トランスフォームの操作	②	AfterEffects 応用 ② 3Dモーショングラフィックスを作る	
③	AfterEffects 基礎 ② 2Dモーショングラフィックスを作る	③	AfterEffects 応用 ③ 3Dモーショングラフィックスを作る	
④	AfterEffects 基礎 ③ 2Dモーショングラフィックスを作る	④	AfterEffects 応用 ④ エフェクトで背景を演出する	
⑤	AfterEffects 基礎 ④ コンポジションを出力する	⑤	AfterEffects 応用 ⑤ エフェクトで背景を演出する	
⑥	AfterEffects 基礎 ⑤ テキストアニメーションを作る	⑥	AfterEffects 応用 ⑥ 映像を切り抜いて合成する	
⑦	AfterEffects 基礎 ⑥ テキストアニメーションを作る	⑦	AfterEffects 応用 ⑦ 映像を切り抜いて合成する	
⑧	AfterEffects 基礎 ⑦ カウントダウンアニメーションを作る	⑧	AfterEffects 応用 ⑧ エクスペリションでアニメートさせる	
⑨	AfterEffects 基礎 ⑧ カウントダウンアニメーションを作る	⑨	後期課題制作 ① モーショングラフィックス制作	
⑩	前期課題制作 ① モーショングラフィックス制作	前期試験	⑩ 後期課題制作 ② モーショングラフィックス制作	
⑪	前期課題制作 ② モーショングラフィックス制作	⑪	後期課題制作 ③ モーショングラフィックス制作	後期試験
⑫	AfterEffects 基礎 ⑨ タイムリマップを使いこなす	⑫	AfterEffects 応用 ⑨ エクスペリションでアニメートさせる	
⑬	AfterEffects 基礎 ⑩ タイムリマップを使いこなす	⑬	AfterEffects 応用 ⑩ エクスペリションでアニメートさせる	
⑭	AfterEffects 基礎 ⑪ タイムリマップを使いこなす	⑭	AfterEffects 応用 ⑪ エクスペリションでアニメートさせる	
⑮	補足(復習日)	⑮	補足(復習日)	
準備学習 時間外学習	長期休暇中の制作課題	評価方法	試験、課題提出率、平常の成績、及び出席状況を総合して評価	
受講生への メッセージ	この授業では映像制作において重要な演出効果である「モーショングラフィックス」を学びます。カッコいいと思えるような映像を作れるように丁寧に教えますので、ぜひ一緒に頑張りましょう。	使用教科書 教材 参考書	Adobe AfterEffects Adobe Photoshop、Adobe Illustrator	

2025年度 授業シラバス

科目名	表現演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ストレッチ、柔軟、バーレッスン、センターレッスンなど							
【到達目標】 バレエレッスンを通して、姿勢を良くし、身体の軸を鍛えると共に、柔軟な身体作りや、表現力の向上を目指す。							
【教員の略歴】 TV番組などで数々のアーティストのバックダンサーを経験する。その他、アメリカ公演、オーストラリア公演など、海外でのショーへも参加。バレエ、TAP、JAZZの講師を務める。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	バレエとは、ストレッチ(基本)①	①	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)①	
②	バレエとは、ストレッチ(基本)②	②	ストレッチ、バー、ジャンプ(inter)②	
③	正しい姿勢(基本)①	③	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン(inter)	
④	正しい姿勢(基本)①	④	ストレッチ、バー、コンビネーション(基礎)①	
⑤	ストレッチ、バー、(基本)①	⑤	ストレッチ、バー、コンビネーション(基礎)②	
⑥	ストレッチ、バー、(基本)②	⑥	ストレッチ、バー、コンビネーション(応用)①	
⑦	ストレッチ、バー、ジャンプ(基本)①	⑦	ストレッチ、バー、コンビネーション(応用)②	
⑧	ストレッチ、バー、ジャンプ(基本)②	⑧	ストレッチ、バー、コンビネーション(応用)③	
⑨	ストレッチ、バー、ターン(基本)①	⑨	プチポワント(基礎)①	
⑩	ストレッチ、バー、ターン(基本)②	⑩	プチポワント(基礎)②	
⑪	ストレッチ、バー、コンビネーション①	⑪	プチポワント(試験)	後期試験
⑫	ストレッチ、バー、コンビネーション②	⑫	クラシックバレエ(基礎)①	
⑬	ストレッチ、バー、ジャンプ、コンビネーション(試験)	前期試験	⑬	クラシックバレエ(基礎)②
⑭	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン コンビネーション(復習)①		⑭	クラシックバレエ(基礎)③
⑮	ストレッチ、バー、ジャンプ、ターン コンビネーション(復習)②		⑮	1年間の復習
準備学習 時間外学習	柔軟	評価方法	試験、授業の取り組方、ポジション、ステップの正確さ、表現力	
受講生への メッセージ	バレエはレッスンの積み重ねが大切です。レッスンを通じて美しい姿勢や立ち振る舞いを習得すると共に、忍耐力や表現力を育てていきましょう。	使用教科書 教材 参考書	男子 バレエシューズ、タイツ 女子 バレエシューズ、タイツ レオタード、スカート	

2025年度 授業シラバス

科目名	パフォーマンス演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 おもに時代劇で演じられる剣劇シーン、いわゆる殺陣と呼ばれる、刀を使う格闘シーンにおいての必要な知識、基本、危険性などを実際に経験し演じながら学んでいただきます。お芝居の中での殺陣のあり方を考え、いろんなシチュエーションの中で安全かつ効果的に演じる方法を身につけていただきます。							
【到達目標】 テレビや映画、舞台における殺陣・現代アクションを安全且つ効果的に演じる為の基礎技術・知識・体力を身に付け殺陣や疑斗を演じる楽しさや難しさを体感し理解する。							
【教員の略歴】 スタント・アクション俳優の養成学校卒業後、プロダクションに所属、スタントパフォーマーとして活動、映画にも参加、その後アクションコーディネーター・殺陣師として、主に映画撮影所などで活動しています。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	殺陣とは何か・時代劇の所作・刀の知識		①	走り込みからの斬り込みと流し方及び流され方	
②	殺陣の基本となる構え方		②	走り込みからの斬り込みと流し方及び流され方 反復練習	
③	刀の振り方		③	走り込みからの斬り込みを跳ね上げる	
④	素振り、足運び		④	走り込みからの斬り込みを跳ね上げる 反復練習	
⑤	様々な斬り方		⑤	斬り込みに対して避けながら斬る(抜き胴)	
⑥	様々な斬り方の反復練習		⑥	斬り込みに対して避けながら斬る(抜き胴) 反復練習	
⑦	対人での打ち込みと受け方(正面)		⑦	斬り込みを跳ね上げて斬る(袈裟斬り)	
⑧	対人での打ち込みと受け方(正面) 反復練習		⑧	斬り込みを跳ね上げて斬る(袈裟斬り) 反復練習	
⑨	対人での打ち込みと受け方(横面)		⑨	基本を組み合わせた殺陣	
⑩	対人での打ち込みと受け方(横面) 反復練習		⑩	基本を組み合わせた殺陣	
⑪	対人での突き込みと受け方	前期試験	⑪	後期の復讐及び試験	後期試験
⑫	対人での突き込みと受け方 反復練習		⑫	実践的な殺陣①	
⑬	前期の復習及び試験		⑬	実践的な殺陣②	
⑭	走り込んでの打ち込み		⑭	実践的な殺陣③	
⑮	走り込んでの打ち込み 反復練習		⑮	1年間の振り返り	
準備学習 時間外学習	ストレッチや柔軟運動、筋トレなどを日常的に行う。時代劇や殺陣シーンを含んだ作品を鑑賞し、時代殺陣のバックボーンを学ぶ。		評価方法	前期・後期末に試験を行い、それまで学んだことを実演していただき評価します。また、日ごろの授業に対する姿勢・態度・出席率を考慮し、授業外での日々の鍛錬も評価の対象とします。	
受講生への メッセージ	時代劇やアクション映画で目にする剣戟シーンを演じるための、知識や技術を実際に体を動かして、安全かつ楽しみながら身に付けていきましょう。	使用教科書 教材 参考書	木刀(学校で準備)／浴衣・帯・サポーター(各自持っている人は持参してください)		

2025年度 授業シラバス

科目名	ミュージカル演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ミュージカル上演の為のキャスティング ～ 稽古 ～ リハーサル							
【到達目標】 舞台役者としての身構え、気構え、心構えを身に着け、舞台に立てる役者を育てる。 心得を習得したうえで、即戦力となるような舞台人の育成する。							
【教員の略歴】 劇作家、演出家。芸能プロダクション、代表取締役も務める。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	発声・滑舌・基本姿勢		①	ミュージカルでの歌い方について	
②	発声・滑舌・シアターゲーム(身体の解放)		②	ヴォーカルレッスン(個人)	
③	シアターゲーム(信頼・集中・ボディコントロール)		③	ヴォーカルレッスン(グループ)	
④	シアターゲーム(イメージをつかむ)		④	ホールでの音合わせ	
⑤	エチュード・表現力(感情の解放)		⑤	カーテンコール	
⑥	エチュード・表現力を身につける		⑥	舞台公演の為のレッスン①(実寸ホールサイズでの台詞読み)	
⑦	作品発表、配役の為の台本読み		⑦	舞台公演の為のレッスン②(ホールレッスンでの修正)	
⑧	台詞読み①		⑧	舞台公演の為のレッスン③(場当たり)	
⑨	台詞読み②		⑨	舞台公演の為のレッスン④(リハーサル)	
⑩	キャスティング発表、本番までのスケジュール	前期試験	⑩	舞台公演の為のレッスン⑤(前回のリハーサルでの修正)	
⑪	台詞読み・シーン作り(オープニング)		⑪	舞台公演の為のレッスン⑥(最終リハーサル)	
⑫	台詞読み・シーン作り(S1～S3)		⑫	舞台公演の為のレッスン⑦(ゲネプロ)	
⑬	台詞読み・シーン作り(S4～S6)		⑬	舞台公演 本番	後期試験
⑭	台詞読み・シーン作り(S7～S9)		⑭	反省会	
⑮	台詞読み・シーン作り(S10～S12)		⑮	総評	
準備学習 時間外学習	お芝居、ミュージカル作品をたくさん観てください。		評価方法	試験・出席率・授業態度・スキル	
受講生への メッセージ	本気の2年にしよう		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2025年度 授業シラバス

科目名	映像演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 AdobeCCを使って映像制作に役立つイラストレーター、フォトショップ、プレミア、アフターエフェクトの基礎を指導します。							
【到達目標】 イラストレーター・フォトショップ・プレミア・アフターエフェクトのオペレーションの基礎を学ぶ。							
【教員の略歴】 Event、GraphicDesign、WebDesign、映像制作をフリーランスで手掛け事務所設立							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	映像概論～Adobeソフトで映像を作る面白さ～	①	映像編集基礎04(PS,Pr)
②	AfterEffects/(AE)の基礎	②	映像編集基礎05(PS,Pr)
③	PremierePro(Pr)基礎	③	モーショングラフィック基礎01(AI,AE)
④	PhotoShop(PS)illustrator(Ai)基礎基礎	④	モーショングラフィック基礎02(AI,AE)
⑤	デザインと映像編集	⑤	モーショングラフィック基礎03(AI,AE)
⑥	テロップデザイン～デザインとカタチ～	⑥	モーショングラフィック基礎04(AI,AE)
⑦	PremierePro取り込みとカット編集(実践)	⑦	モーショングラフィック基礎05(AI,AE)
⑧	PremierePro取り込みとカット編集(実践2)	⑧	モーショングラフィック基礎06(AI,AE)
⑨	映像制作企画～illustratorでコンテを作る～	⑨	映像制作実践01
⑩	オーディオファイルと音楽/ル形式、コーデックについて	⑩	映像制作実践02
⑪	課題(テーマにあわせて作る)	前期試験	⑪ 課題(テーマにあわせて作る) 後期試験
⑫	前期授業振り返り(復習)・ソフトウェアとハードウェア	⑫	映像制作実践03
⑬	映像編集基礎01(PS,Pr)	⑬	映像制作実践04
⑭	映像編集基礎02(PS,Pr)	⑭	映像制作実践05
⑮	映像編集基礎03(PS,Pr)	⑮	総評
準備学習 時間外学習	色々な作品をみて勉強しましょう	評価方法	試験、出席率、課題
受講生への メッセージ	授業はとにかく楽しみましょう	使用教科書 教材 参考書	特になし

2025年度 授業シラバス

科目名	メイク&スタイリスト演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科名	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 基礎を基盤とした応用メイク							
【到達目標】 思いやり・気遣いの精神を育み、人間力を高め、現場対応能力の向上を目指す。							
【教員の略歴】 LIVE・映画・TV・CM・イベント・舞台などのヘアメイクを担当							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	テーマメイク エlegant			①	ヘアー		
②	テーマメイク モード			②	ブライダルヘアメイク ナチュラル		
③	テーマメイク クリエイティブ			③	ブライダルヘアメイク ゴージャス		
④	トレンドリサーチ&コラージュ			④	トレンドリサーチ&コラージュ		
⑤	トレンドヘアメイク			⑤	トレンドヘアメイク		
⑥	ヘアー			⑥	似合わせメイク		
⑦	撮影ワーク 案だし			⑦	ネイル		
⑧	撮影ワーク 仕込み			⑧	撮影ワーク 案だし		
⑨	撮影ワーク 仕込み			⑨	撮影ワーク 仕込み		
⑩	撮影ワーク フォトコン		前期試験	⑩	撮影ワーク 仕込み		
⑪	パーソナルカラー診断			⑪	撮影ワーク 広告撮影		後期試験
⑫	骨格診断			⑫	テーマメイク 自由		
⑬	シンプルネイル			⑬	テーマメイク 自由		
⑭	アートネイル			⑭	テーマメイク 自由		
⑮	フットネイル			⑮	総評		
準備学習 時間外学習	長期休暇は自宅で自主練習			評価方法	試験・出席率 自分の個性を出せているか、作品のバランスはきれいか 手の動きやタッチの仕方などの手技 技術者モデル共に楽しめる雰囲気を作れているか など		
受講生への メッセージ	2年生になって実技が格段に増えます 一つ一つの授業をしっかりと聞いて 忘れないように復習しっかりとしてください			使用教科書 教材 参考書	ヘアメイク教材一式 個人で必要ならば別道具準備 ネイルの授業のみ ネイルチップ		

2025年度 授業シラバス

科目名	キャリアデザイン	必修 選択	必修	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 プロフェッショナルを意識し、思考力・行動力・協調性を学び、オーディション・就職活動開始までの取り組みの中で自分自身を向き合う。履歴書記入の自己PRの基礎から大手企業で実際に行われている書類選考対策をし、業界大手への就職・デビューを目指すための準備をする。							
【到達目標】 業界に必要な基礎知識を学ぶと共に、学内における機材設備の扱い方などの学校で学ぶ事と業界での基礎知識を習得する。 また、就職活動における企業リサーチ法・志望動機・自己PRの書き方などの基礎を学び、SPIを通して職業観と自身にあった進路決定が出来るようになる。							
【教員の略歴】 TV制作会社にて様々なテレビ番組制作に携わる。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	サクセスノートの説明 到達点発表と授業意義について	①	後期スケジュールの確認 授業単位と各成績・就職活動連動について
②	サクセスノート① 就活2年間スケジュールの概要説明	②	履歴書フォーマット制作 学歴等の記入に関して
③	エンターテインメント業界における 「プロフェッショナルとは。」思考力と行動力と 協調性について	③	GDから学ぶ、「企業側の視点」
④	産学連携教育と学校イベントに向けて。 あなたのPDCサイクル表の作成	④	簡単自己紹介20秒。 面接・オーディション練習その①
⑤	コミュニケーションワーク	⑤	質疑応答対策、問題100問。 面接・オーディション練習その②
⑥	目標再設定。なぜ、この職業を選んだのか。	⑥	性格診断・SPI対策テストの実施
⑦	自己PRの作り方講座①。～自己分析編 強みの発見～	⑦	オーディション、就職活動アンケートを実施
⑧	自己PRの作り方講座②。～文章力の向上～	⑧	就職・オーディション活動サイトを通して、 オーディション・就職活動本格準備。
⑨	自己PRの作り方講座③。～掘り下げて、考える～	⑨	SPI性格診断振り返り。 就職活動やオーディションスタートダッシュに 向けての取り組み
⑩	他己紹介シート作成。～第一印象でプラス印象の与え 方～	⑩	面接・オーディション対策① 「短所を400字で記入。」
⑪	他己紹介シート作成。～第一印象でプラス印象の与え 方～	⑪	オーディション・就職対策② 「A4自由形式の自己PR」
⑫	合同企業説明会に向けて① 企業リサーチとプロフィールシートの作成	⑫	インターンと就職活動に関して
⑬	合同企業説明会に向けて② 企業リサーチとプロフィールシートの作成	⑬	インターンと就職活動に関して
⑭	合同企業説明会に向けて③ 印象の残し方。※授業アンケートの実施	⑭	出陣式
⑮	合同企業説明会に向けて④ 質疑応答練習。	⑮	まとめ
準備学習 時間外学習	企業リサーチ 自己PRなど	評価方法	試験、出席率評価及び、授業取り組み姿勢と、提出物による評価
受講生への メッセージ	オーディション・就職活動でいいスタートが切れるように頑張り ましょう。	使用教科書 教材 参考書	教科書・サクセスノート(教材配布分) 独自のパワーポイント

2025年度 授業シラバス

科目名	映像・舞台制作	必修 選択	必修	年次	2	学科	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 基礎表現から舞台・映像での表現まで、毎回実習あるのみ！							
【到達目標】 映像制作・舞台制作のノウハウを習得し、自ら表現できる場所を生み出す力を育てる							
【教員の略歴】 俳優・脚本・演出の仕事をし現在は劇団の代表も務めております。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	連想ゲーム			①	ワンシーンをやってみる 4		
②	表現実践 1			②	ワンシーンをやってみる 5		
③	表現実践 2			③	ショートストーリーに挑戦 1		
④	表現実践 3			④	ショートストーリーに挑戦 2		
⑤	シチュエーション表現 1			⑤	ショートストーリーに挑戦 3		
⑥	シチュエーション表現 2			⑥	ショートストーリーに挑戦 4		
⑦	シチュエーション表現 3			⑦	ショートストーリーに挑戦 5		
⑧	セリフに挑戦 1			⑧	作品制作 1		
⑨	セリフに挑戦 2			⑨	作品制作 2		
⑩	一人で長ゼリフ		前期試験	⑩	作品制作 3		
⑪	セリフに挑戦 3			⑪	グループに分かれてのシーンテスト		後期試験
⑫	セリフに挑戦 4			⑫	台本表現 1		
⑬	ワンシーンをやってみる 1			⑬	台本表現 2		
⑭	ワンシーンをやってみる 2			⑭	台本表現 3		
⑮	ワンシーンをやってみる 3			⑮	1年間のまとめ		
準備学習 時間外学習	セリフは次の授業までに覚えてくる			評価方法	試験・出席率・授業態度を評価 (技術はその次。実際の業界も同じなので)		
受講生への メッセージ	礼儀・マナーをしっかりと心掛けてほしいです			使用教科書 教材 参考書	特になし		

2025年度 授業シラバス

科目名	進級制作	必修 選択	必修	年次	2	学科名	俳優本科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 チームを組み、動画制作の企画立案から完成上映会までを分担作業で制作する。							
【到達目標】 映像演技をしっかりと意識し、映像作品に携わるプロとしての知識・応用技術を取得する。							
【教員の略歴】 映画製作やCGクリエイター、アニメーターとして活動を続け、現在はCMディレクターとしても業務を行なっている。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	授業内容説明 オリエンテーション			①	進級制作 企画④ シナリオ発表		
②	舞台と映像との違い			②	進級制作 実作業スタート① 企画選抜		
③	第一課題 シナリオ制作&実写化			③	進級制作 実作業スタート② 企画選抜(キャストイング)		
④	シナリオ制作			④	進級制作 実作業①(ロケハン)		
⑤	シナリオ完成 発表 投票選抜			⑤	進級制作 実作業②(台詞読み、台本修正)		
⑥	実写化 映像制作①(キャストイング)			⑥	進級制作 実作業③(台詞読み、演出修正)		
⑦	実写化 映像制作②(撮影)			⑦	進級制作 実作業④(撮影)		
⑧	実写化 映像制作③(撮影)			⑧	進級制作 実作業⑤(撮影)		
⑨	実写化 映像制作④(編集)			⑨	進級制作 実作業⑥(撮影)		
⑩	実写化 映像制作④(編集)			⑩	進級制作 実作業⑦(ポスター撮影、フライヤー制作、編集)		
⑪	第一課題 合評上映会		前期試験	⑪	進級制作 実作業⑧(編集)		
⑫	進級制作開始 企画 チーム編成			⑫	進級制作 実作業⑨(編集)		
⑬	進級制作 企画① オリエンテーション			⑬	進級制作 実作業⑨(編集～完パケ)		
⑭	進級制作 企画② シナリオ制作			⑭	進級制作合評上映会		後期試験
⑮	進級制作 企画③ シナリオ制作			⑮	振り返り		
準備学習 時間外学習	日ごろから映像作品をたくさんみてください。映画を毎日1本は観るぐらいに。			評価方法	試験・出席率・提出物		
受講生への メッセージ	授業は楽しみましょう！できる限り欠席のないように			使用教科書 教材 参考書	特になし		